

加工食品卸と流通4団体、流通BMS普及推進へ協同で取り組みを開始

一般社団法人 日本加工食品卸協会(加工食品卸)と、日本スーパーマーケット協会、オール日本スーパーマーケット協会、一般社団法人新日本スーパーマーケット協会、一般社団法人日本ボランタリーチェーン協会(以下、流通4団体)は、流通BMS普及推進のため、協同での取り組みを開始することになりましたので、お知らせいたします。

流通4団体では、2012年1月より7月まで、東京・名古屋・福岡・大阪・札幌・広島にて「流通BMS普及説明会」を開催し、合計282名ものご出席をいただきました。説明会においては、流通BMS先進導入企業に、その導入効果と活用法を講話いただき、ご参加いただいた各社の流通BMSの理解の促進を行うことができ、その際に、実施したアンケートにて、小売業162社における「流通BMS普及状況」がまとめられました。

流通4団体の小売業向けアンケートでは、小売業側の流通BMS導入の阻害要因として「対応できるお取引先様がまだ少ない」が2番目の阻害要因としてあげられております。一方、お取引先様から指摘されている阻害要因として「対応できる小売業が少ない」が挙げられており、お互いの認識に齟齬が読み取れる結果となりました。

そのため日本加工食品卸協会と流通4団体が連携して、流通BMSの普及推進活動に取り組むことになりましたのでお知らせいたします。

【日本加工食品卸協会】

- 流通4団体による「流通BMS普及説明会」への、流通BMS導入済みの「卸企業」講師の派遣。(流通BMS導入による卸売業側のメリットを解説)
- 加工食品卸協会所属の流通BMS対応「卸企業」の、流通4団体への開示。
- 加工食品卸協会所属の小売業営業担当者への、流通BMS教育推進。(営業担当者へ流通BMSの理解を深め、小売業のバイヤーへ流通BMSでの接続を要望する)

【流通4団体】

- 流通4団体による「流通BMS普及説明会」に、流通BMS導入済みの「卸企業」講師の招待。
- 流通4団体推奨の「スーパーマーケットクラウドEDI(スマクラ)」導入済・予定の企業と加工食品卸の流通BMS対応企業との接続を推進。
- 流通4団体所属の小売業の経営層と情報システム部責任者向けへ流通BMS導入の意義の啓蒙活動。

流通BMS導入の阻害要因(小売業アンケート)

